

年 組 名前 :

24年度豊かな自然環境評価 コメ食味コンクール 北杜で開催

約5千検体のコメが出品され、食味計や味度計を使用した予選を経た後、30人の審査員が実際に食べて「香り」「弾力」「のどごし」などを総合的に評価する。

コンクールの開催地はこれまで、石川県小松市や熊本県菊池市など豊かな自然環境や観光施設がある「環境王国」（認定団体・環境王国認定委員会）に認定された市町村から主に選ばれてきた。

北杜市は2019年、名水や豊富な森林が評価され、県内で初めて環境王国の認定を受けていて、市が県内有数の米どころであることをアピールしようと協会に働き掛け、

国内外から出品されたコメの食味を競う「米・食味分析鑑定コンクール国際大会（米・食味鑑定士協会主催）の2024年度の開催地に北杜市が選ばれた。恵まれた自然環境などが評価された。開催地に選ばれるのは県内では初めて。

コンクールは農家の栽培意欲の向上を目的に1999年に始まった。例年国内外から

開催地に決まった。市では今年、市内で生産されたコメの食味を競う独自のコンクール（市フードバレー

協議会主催）が初めて開かれる。農家らが良質な水稻栽培を目指す研究会も立ち上げる予定で、市はコンクール国際大会を市全体で栽培技術向上を目指すきっかけにしたい考えだ。

(2021年11月3日付 山梨日日新聞 21面)

問1

「米・食味分析鑑定コンクール国際大会」で、予選の後に審査する3つの項目を書いてください。

.....

問2

北杜市が、県内で初めてコンクール国際大会の開催地に選ばれた理由は、なぜですか。

.....

問3

国際大会が開かれることで北杜市にはどんなメリットがあると思いますか。いくつか挙げてください。

.....
.....
.....